

2026年5月26日

## 電力スマートメーター通信ネットワークを活用した ガススマートメーターシステムの実証試験について

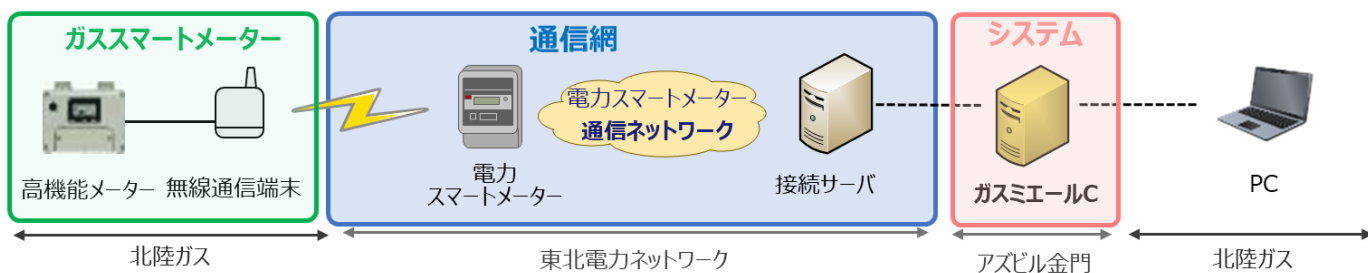
北陸ガス株式会社（新潟県新潟市、代表取締役社長：敦井一友）、東北電力ネットワーク株式会社（宮城県仙台市、代表取締役社長：高野広充）、アズビル金門株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：奥村賢二）は、このたび、「電力スマートメーター通信ネットワークを活用した自動検針サービス」に係る契約を締結し、2026年8月よりガススマートメーターシステムの実証試験を開始することといたしました。

本実証試験は、東北電力ネットワークの通信網（電力スマートメーター通信ネットワーク）とアズビル金門のシステム「ガスミエールC<sup>※</sup>」を活用することで、ガススマートメーターにおける検針値や、ガス漏れ等の保安に関するデータの自動収集を検証するものです。

この取り組みにより、検針業務の効率化のほか、ガス漏れの早期発見など安全性の向上に資するものと考えております。

今後、本実証試験で得られた知見を活用するとともに、IoT技術を用いたサービスの展開を進めることで、社会課題の解決に貢献してまいります。

※ガススマートメーターのデータ（検針値、圧力値等）をウェブ上で可視化するシステム



以上